

No.	12-1-9	場所	中川村 ほうらい沢	次世代への継承キーワード
名称	被災直後のほうらい沢			地域コミュニティ
災害現象	洪水氾濫			河川 天竜川
補足事項				支流 ほうらい沢

諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村

概要	<p>中川村では手の施しようの無い、大惨状となった。村内の死者18人、負傷者8人、流出家屋などの被害314戸。農林業や道路・橋などの損害も甚大で、全村の耕地面積の約36%が流出するという大被害であった。</p> <p>●体験談：作文時 赤穂高校1年生（災害時 中川村中川東中学校）</p> <p>きのうまで青々としていた水田や畑、又人家が、今朝は濁流にのまれて川原となっている。そればかりでなく、尊い人の命まで水は一瞬の間にうばいとった。</p> <p>“住みなれし我ふるさとを後にして旅行く人やいかに悲しき”</p> <p>これは近所のおじいさんが作ったものですが、この歌と同じようにこの村を後にして新しい土地へ移住していった人も数え切れないほどいます。一夜のうちに豊かで平和だった中川村は永久に変わってしまったのです。</p> <p>村を変えたと同時に、水は私達三年生の進路までを変えてしまった。高校進学をめざして頑張っていた人で進学をあきらめなければならなくなった人もきつといたことでしょう。</p> <p style="text-align: right;">（「濁流の子」より）</p>
----	---

記録



災害直後のほうらい沢

出典	「中川村の災害誌」30/「濁流の子」p.69
備考	

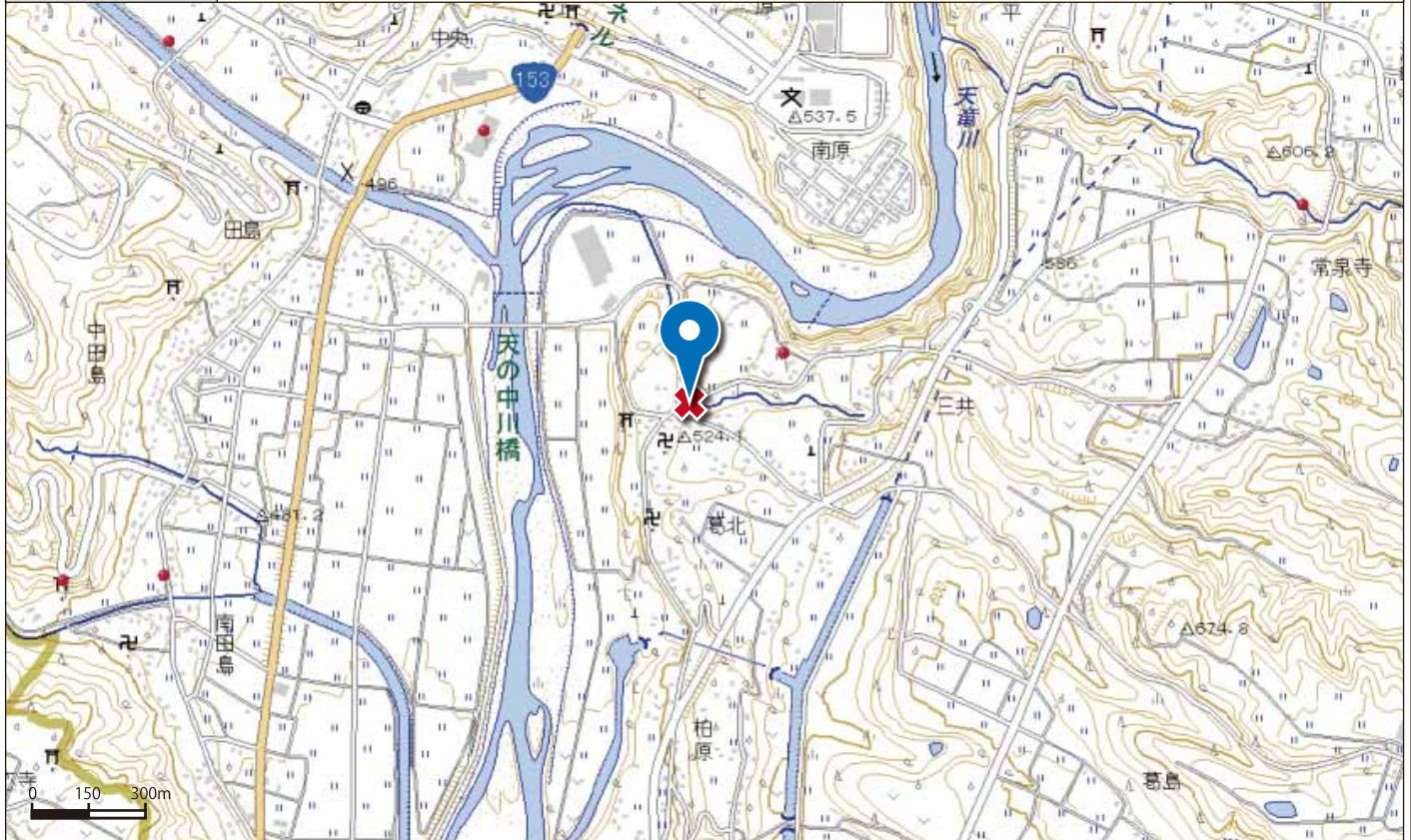
No.	12-1-9	場所	中川村 ほうらい沢	緯度	35.623195
-----	--------	----	-----------	----	-----------

名称	被災直後のほうらい沢	経度	137.930882
----	------------	----	------------

地図	広域図
----	-----



地図	詳細図
----	-----



備考	上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。
----	---